

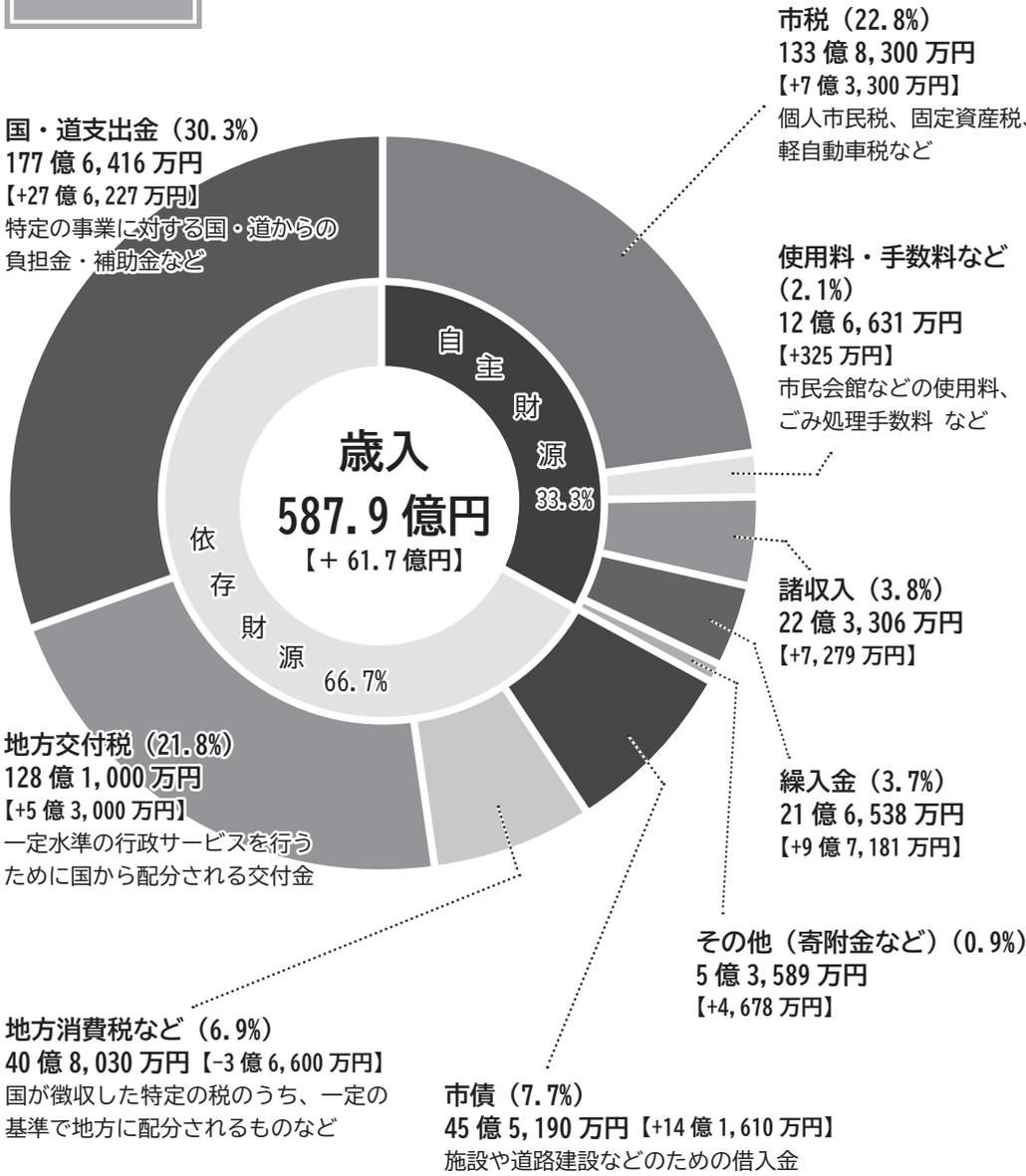
江別市の予算

【詳細】 財政課 ☎ 381-1010



歳入

【 】内は前年度比
※ 1万円未満の金額を整理して記載しています



基本方針

令和7年度は、えべつ未来づくりビジョン(第7次江別市総合計画)の2年次目であり、引き続き同計画に掲げる将来都市像「幸せが未来へつづくまちえべつ」を目指し、「いつまでも元気なまち」「みんなが支え合う安心なまち」「子どもの笑顔があふれるまち」「自然とともに生きるまち」「新しい時代に挑戦するまち」の5つの基本理念に基づき、予算を編成しました。

最大の課題である少子高齢・人口減少対策と、地域経済活性化のため、「えべつ未来戦略」と「江別市総合戦略」を中枢に据え、戦略に位置づける事業を重点的・集中的に進めます。

また、「一人にも企業にも選ばれるまち」を目指し、市長が示した8つの課題に対しても、引き続き積極的に取り組みます。

予算規模は拡大

歳入は、個人市民税や固定資産税の増加により市税の増加が見込まれるほか、繰入金、市債、地方交付税、国・道支出金などが増加しています。

歳出は、高齢化などによる社会保障費の増加や、物価高騰、労務単価の上昇などにより、全体的に増加しています。

基金は減少の見込み

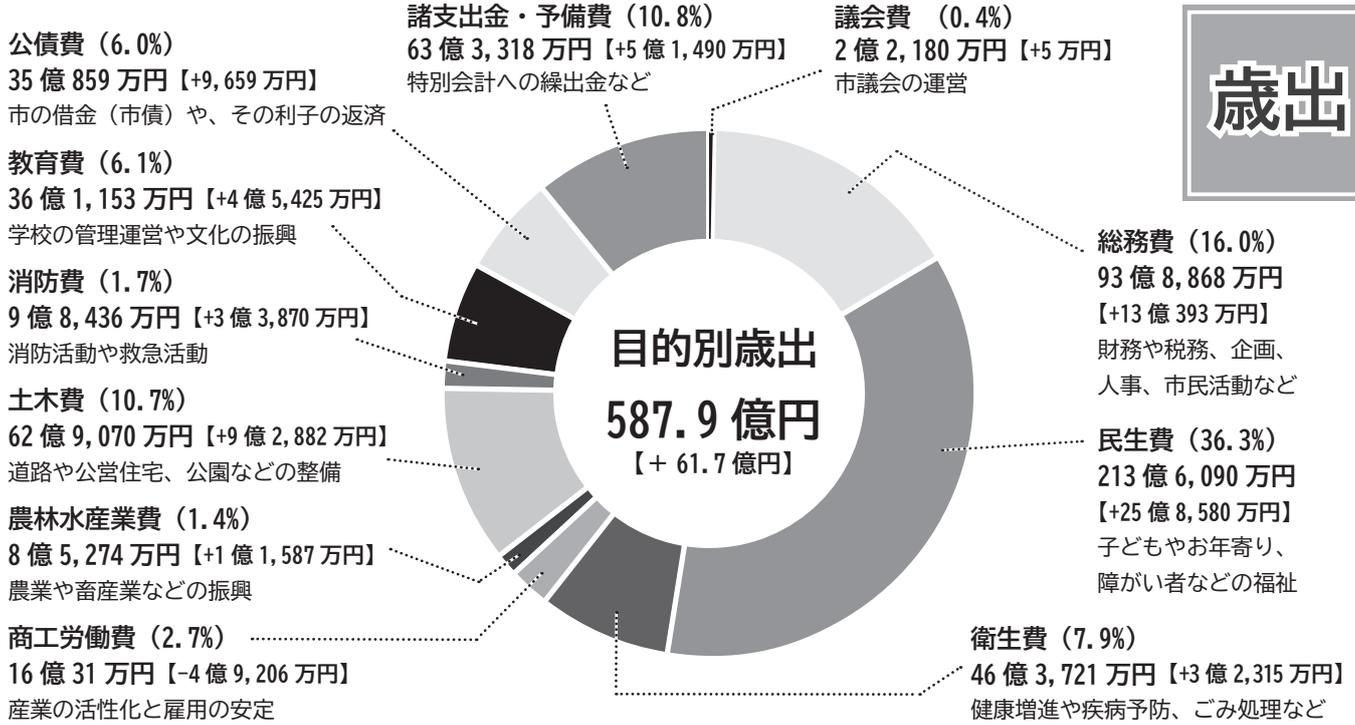
基金は、大型事業の実施、災害や不測の事態への備えなど、目的をもって積み立て、活用しています。

基金残高は、前年度繰越金などの積立に

歳出

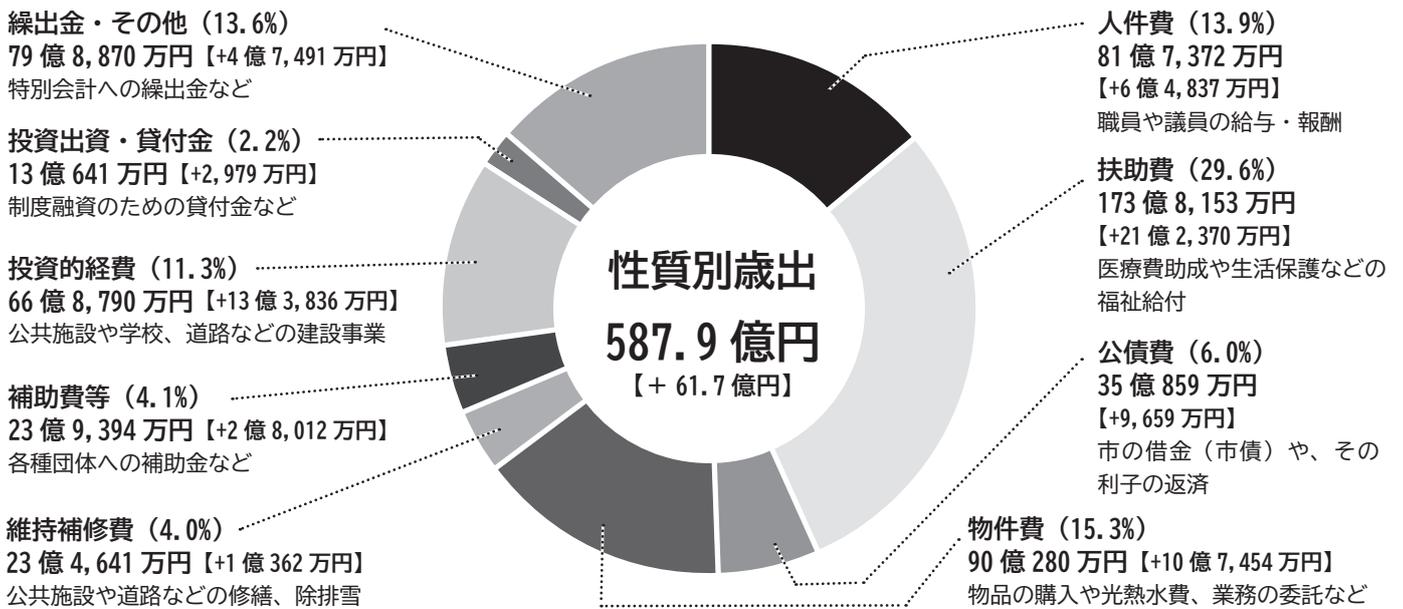
目的別歳出

587.9 億円
【+ 61.7 億円】



性質別歳出

587.9 億円
【+ 61.7 億円】

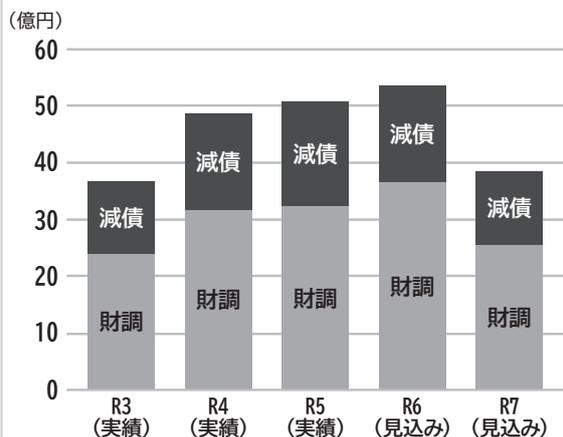


特別会計の予算

265 億 4,400 万円
(前年度比 7 億 6,600 万円増)

- ・国民健康保険特別会計
…122 億 5,600 万円
- ・後期高齢者医療特別会計
…22 億 5,900 万円
- ・介護保険特別会計
…117 億 2,600 万円
- ・基本財産基金運用特別会計
…3 億 300 万円

「財政調整・減債基金の年度末残高の推移」



より、令和6年度は増加が見込まれますが、令和7年度は歳出の増加に対応するため取り崩しを予定しており、減少となる見込みです。
今後もコストの縮減や自主財源の確保により、健全な財政の維持に努めます。

主な事業

「絵で見る予算案（えべつ未来戦略）」に基づく、主な事業を紹介します。詳細は下の二次元コードから。



戦略1 子どもが主役のまちをつくる



子育てひろば ぼこあぼこ

- **保育人材等確保対策事業**
保育従事者の養成や、保育士などの人材確保のための補助（2,706万円）
- **放課後児童クラブ運営費補助金**
民間放課後児童クラブの運営費に対する補助（3億6,051万円）
- **地域子育て支援拠点事業**
「子育てひろば ぼこあぼこ」などの子育て支援拠点の運営（8,928万円）
- **小中学校外国語教育支援事業**
外国語指導助手（ALT）の配置による外国語教育の実施（4,155万円）

戦略2 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける



健康フェスタ 2024

- **健康づくり推進事業**
健康づくり推進員の活動支援や食生活改善推進事業などの実施（680万円）
- **成人検診推進事業**
がん検診などの受診勧奨、受診しやすい環境づくりの実施（9,147万円）
- **健康都市推進事業**
野菜摂取量推定機器を活用した健康チェック体験型イベントの開催（263万円）
- **生涯活躍のまち推進事業**
地域交流事業の実施や障がい者の就労環境の充実（686万円）

戦略3 みんなの働きがいと、元気な経済をつくる

- **企業立地等補助金**
新規立地、増設などに対する補助金やサテライトオフィス設置推進補助金（7,972万円）
- **企業と人材のマッチング支援事業**
まちなか仕事プラザの運営、高校生と企業の体験型交流会の実施、Webを活用した市内企業の認知度向上（1,355万円）

戦略4 地域から地球温暖化防止に挑む

- **脱炭素推進事業**
太陽光発電設備と蓄電池を購入する市民への補助、啓発セミナーなどの実施（1,103万円）
- **環境教育等推進事業**
えべつ環境広場や市民環境講座などによる環境保全への意識啓発（394万円）

戦略5 デジタル技術で住みよい明日を切りひらく



スマート農業 試行調査

- **スマート農業推進検討事業**
担い手不足の解消や負担の軽減につながる先端技術導入の検討、実機を用いた試行調査やワークショップなどの実施（3,600万円）
- **地域農業経営安定推進事業**
農業用機械や施設への補助、新たな営農技術などへの補助（1億3,579万円）
- **生涯健康プラットフォーム推進事業**
デジタル技術を活用し、市民が自らの健康を管理できるサービスの提供（1,060万円）

市立病院

経営企画課
財務係
☎ 382-5151



予算と前年度(決算見込)の比較増減

区分		R7年度	R6年度 (決算見込み)	比較増減
入院	収益	34.3億円	33.4億円	0.9億円
	患者数	68,620人	67,252人	1,368人
	1日平均患者数	188人	184人	4人
外来	収益	15.5億円	15.2億円	0.3億円
	患者数	128,744人	127,793人	951人
	1日平均患者数	530人	526人	4人
当年度純損益		-7.4億円	-8.6億円	1.2億円
一般会計繰入金		17.2億円	16.1億円	1.1億円
一般会計長期借入金残高		24.7億円	25.1億円	-0.4億円

令和6年度は、「江別市立病院経営強化プラン（令和6年度～10年度）」の初年度として、計画で掲げている「地域の医療をつなぎ、地域に密着した医療を提供し、地域の発展に貢献する病院」の実現を目指すべく、さまざまな取り組みを行いました。

また、「高度先進地域医療」（患者に寄り添う原点帰りの医療とデジタル技術を駆使した高度な先進的医療の融合という考え方）の実現に向けて始

動した医育大学との共同研究も進んでいます。

令和7年度は、強化プランの2年目となります。コロナ禍後の患者の受診控え、物価高騰や人件費の上昇など、医療を取り巻く環境は大きく変化していますが、持続可能な医療提供体制を構築するため、職員一丸となって医療の質と経営の質の両立を目指して、以下の事項に取り組みま

主な取り組み事項

1 「江別市立病院経営強化プラン」の中間見直しの前倒し実施

- ・医療を取り巻く環境の変化を踏まえた抜本的な見直しを実施
- ・地域医療連携の推進強化に向けた新たな枠組みづくり、医療機能と病床規模の最適化および病床稼働率の向上のための取り組みの推進を重点的に検討

2 「断らない医療」を実践し、信頼される病院づくり

- ・「断らない医療」を実践するための仕組みを構築し、紹介患者の受け入れを推進
- ・効率的かつ機能的な体制を整備し、安定的な救急応需を継続

3 紹介患者の受け入れ促進や診療単価増の取り組みによる収益最大化

- ・診療報酬制度に即した病床利用の最適化
- ・「口から食べる」摂食嚥下ケアの推進を図る摂食嚥下支援チームの取り組み強化
- ・レスパイト入院など、地域の医療需要を踏まえた入院患者受け入れの仕組みづくり
- ・産後ケア事業（日帰り型・宿泊型）の実施

4 医療資源の有効活用と外来機能の高度化と専門化

- ・「紹介受診重点医療機関」の指定を念頭に置いた、紹介患者

の受け入れと逆紹介の推進

- ・「北海道がん診療連携指定病院」の指定を念頭に置いた緩和ケアチームの運営
- ・医育大学との連携による認知症医療の更なる充実（新たな認知症治療の実施）

5 健診センターの機能強化促進、予防医療の充実

- ・サービス向上と収益増加に向けた、オプション検査の導入
- ・健診から外来受診（骨粗しょう症外来など）へつなげるための仕組みづくり

6 広報活動の充実

- ・医療機能や魅力をアピールするためのHPの更新と充実
- ・訪問活動や各種協議会への参加などによる地域の医療関係機関との顔の見える関係づくり
- ・地域医療連携システムの接続医療機関の拡大に向けた取り組み

7 高度先進地域医療の実現、医育大学との共同研究

- ・健診センターを拠点とした北海道大学呼吸器内科学教室および市内企業との共同研究への継続的参画
- ・江別・南空知地区の地域医療の充実・発展を目的とした札幌医科大学消化器内科学講座との共同研究への継続的参画

下水道事業会計

55億5,986万円（前年度比7,904万円増）

主な事業

- ・管路整備事業 2億1,429万円
- ・管路施設改築更新事業 2億8,706万円
- ・処理場・ポンプ場施設改築更新事業 6億4,623万円

水道事業会計

40億8,112万円（前年度比3億8,215万円増）

主な事業

- ・基幹管路耐震化事業 5,136万円
- ・配水管整備事業 3億9,460万円
- ・配水施設整備事業 2億4,348万円
- ・浄水施設整備事業 7,272万円

令和7年度の上下水道事業は、上下水道ビジョンに基づき、老朽配水管の更新や耐震化、処理場・ポンプ場の設備更新などを行います。

☎ 385-1214
水道部 総務課 財務係

上下水道